

札幌 スポーツ協会だより

一般社団法人
札幌市障がい者スポーツ協会
発行人 浅 香 博 文
札幌市西区二十四軒 2 条 6 目
電話 011-612-1184
FAX 011-641-8966

第 18 回全国障害者スポーツ大会

「福井しあわせ元気大会 2018」報告

札幌市選手団団長 浅 香 博 文

10月13日より15日までの3日間、福井県で開催された第18回全国障害者スポーツ大会「福井しあわせ元気大会」へ参加してまいりました札幌市選手団総勢95名が、元気に帰ってまいりましたのでご報告いたします。

石川スポーツ局長には、お忙しい中、福井県までお越しくださり、開会式の入場行進など応援をいただきまして、ありがとうございました。

さて、私は、選手の皆さんの顔を見て、「やりきった」という顔をしていると感じていますが、選手の皆さん、どうでしたか？

選手の皆さんには、たくさんの方々と交流をしてきたことと思いますし、また、たくさんの技術を見てきたと思いますが、この貴重な経験を大きな財産として、この大会への参加がゴールではなく、明日から新たなスタートの日として活躍されるよう、大いに期待をしています。

終わりに、こうして全員無事に帰って来られたのは、何より選手を支えてくださいました役員の皆さんの献身的な気遣い、気配りのおかげと、心より感謝を申し上げます。

役員の皆さん、本当にありがとうございました。



第 18 回全国障害者スポーツ大会 「福井しあわせ元気大会 2018」 結果報告

ア ー チ ェ リ ー

氏 名	種 目	記 録	順位
-----	-----	-----	----

陸 上 競 技

的場 典子	50m	10" 43	2 位
	立幅跳	1m65	2 位
齋藤 綾子	ジャベリックスロー	8m88	2 位
	砲丸投	4m23	3 位
山田 愛実	50m	16" 96	2 位
	スラローム	55" 07	2 位
永井 剛司	砲丸投	7m62	1 位
	ソフトボール投	47m84	2 位
木本 啄望	100m	14" 36	3 位
	走幅跳	3m95	4 位
遠藤 佑真	100m	14" 44	4 位
	走幅跳	4m12	3 位
佐藤明日美	100m	15" 73	4 位
	200m	33" 13	6 位
木下 舞	100m	15" 26	5 位
	200m	31" 27	2 位
中田 英貴	50m	6" 95	2 位
	200m	25" 72	5 位
岸川 広輝	100m	12" 05	2 位
	200m	24" 92	2 位
村田 稔実	200m	26" 90	5 位
	400m	59" 78	7 位
渡邊 勇心	1500m	4' 44" 18	2 位
	立幅跳	2m06	6 位
土谷 一馬	400m	54" 82	3 位
	800m	2' 13" 19	3 位
木村 恵生	400m	56" 52	5 位
	800m	2' 11" 63	3 位
中田 英貴	4×100m リレー	49" 77	2 位
土谷 一馬			
佐藤明日美			
岸川 広輝			

熊谷 義夫	コンパウンド 30m ダブルラウンド	637 点	2 位
-------	-----------------------	-------	-----

ボ ウ リ ン グ

佐藤 裕		547 点	5 位
中田 悠紀		453 点	6 位

水 泳

横山 航也	25m バタフライ	19" 19	1 位
	50m 自由形	35" 31	1 位
石川 佳穂	25m 背泳ぎ	20" 83	2 位
	50m 背泳ぎ	44" 18	3 位
山岸 保輝	25m バタフライ	15" 09	3 位
	50m 自由形	28" 81	2 位

卓 球

青木 佑季	一般卓球	4 点	1 位
石田 菜摘	一般卓球	4 点	2 位
澤瀬 忠夫	一般卓球	3 点	2 位
鳥羽 晶幸	S T T	4 点	1 位
福島 航太	一般卓球	3 点	2 位
湯浅 加偉	一般卓球	2 点	3 位

フライングディスク

吉田 朋子	ディスタンス	17m15	6 位
西尾 実香	ディスタンス	16m34	7 位

サ ッ カ ー

準優勝	1 回戦	札幌市	2 - 0	大阪府
	準決勝	札幌市	4 - 0	長崎県
	決勝戦	東京都	1 - 0	札幌市

バスケットボール

1 回戦敗退	大阪市	92 - 59	札幌市
--------	-----	---------	-----

バ レ ー ボ ール

1 回戦敗退	愛知県	2 - 0	札幌市
--------	-----	-------	-----

☆メダル獲得数☆

金	銀	銅	合計
5	19	9	33

はまなす車いすマラソン 2018 開催

平成元年に札幌市で開催された「第 25 回身体障害者スポーツ大会(はまなす大会)」を記念し、2012 年の大会からはハーフマラソン大会として北海道マラソンと同日に同じコースで開催。また、オープン競技として重度の障がい者や初心者を対象としたショートレースも開催。ハーフマラソンに 35 人、ショートレースに 67 人がエントリーし、晩夏の札幌の街を駆け抜けました。



市長特別表彰

8 月 5 日～10 日オーストラリア・シドニーで開催されたウィルチェアーラグビー世界選手権で優勝した池崎大輔選手が 9 月 21 日に市長特別表彰を受けました。

障がい者スポーツ協会浅香会長の挨拶の後、池崎選手から大会の報告があり、秋元市長から、「いい話題を日本中に届けてくれたことに感謝。2020 での優勝を目指して頑張ってほしい。冬のオリパラ招致を目指しているが、来年のラグビー W 杯にも力を貸して頂きたい」と挨拶の後、トロフィーが授与されました。



アジアパラ競技大会出場

10 月 6 日～13 日インドネシア・ジャカルタで開催されたアジアパラ競技大会に日本代表として出場した宮崎哲選手(水泳)と戸田雄也選手(パワーリフティング)の市長表敬訪問が 9 月 26 日に札幌市長会議室で行われました。

両選手から大会に向けた意気込みが示され、秋元市長から、「2020 につながる活躍を期待している。震災の被災者にスポーツの力で勇気と元気を与えるように頑張ってほしい」と激励の挨拶の後、秋元市長が自ら署名された記念の旗が渡されました。



初級障がい者スポーツ指導員養成講習会開催

11 月 17 日～12 月 1 日まで 3 回にわたり、初級障がい者スポーツ指導員養成講習会が開催されました。

講習会には、医師や、教諭、会社員、スポーツ施設職員、福祉施設職員、障がい者スポーツ選手、学生等、22 名の多様な人材が参加しました。

「障がいの理解とスポーツ」を始め、「障がいに応じたスポーツの工夫・実施」、「ボランティア論」、「障がい者福祉施策と障がい者スポーツ」、「全国障害者スポーツ大会の概要」等、障がい者スポーツ指導員の基本的な知識を体系的に学ぶ機会になりました。

また、来年度から全国障害者スポーツ大会の卓球競技に精神が導入されることに伴い、今回から「障がいの理解とスポーツ」に「精神」が加わりました。



2019 ワールドパラノルディックスキー W 杯札幌大会

【日程】 2019 年 3 月 12 日(火)～17 日(日)

【会場】 西岡バイアスロン競技場(札幌市豊平区西岡)

【種目】 クロスカントリースキー(視覚障がい、立位、座位)、バイアスロン(視覚障がい、立位、座位)

【概要】 フィンランド、スウェーデンに続き今シーズン第 3 戦となる札幌大会では、3 月 13 日(水)のバイアスロン、競技開始式に始まり、17 日(日)のクロスカントリースキー、総合表彰式まで、10 カ国から約 100 人の選手が参加して熱戦が繰り広げられます。



賛助会員ご加入ありがとうございました

◆ 個人

平成 30 年 7 月 1 日 ~ 11 月 30 日

(敬称略)

仁科 啓孝	久保田亮一	渡辺 覚	後藤 大輔	加藤 廣信	中川 剛
仁科 敬子	安田 泰次	金 操	山本 美	佐藤 陽子	富樫 眞弓
佐賀 弥生	大木 竜也	清杉 政敏	菊地 大志	佐藤 隆之	田代加代子
伊藤 孝之	彦坂 歌子	荒木 利明	加藤 浩子	長崎 克廣	豊島 邦幸
大倉 由晴	鈴木 幹夫	計良 朝子	秋山 實夫	川上 重子	佐藤 成恵
長田 弘幸	吉村 篤	佐藤 哲男	大塚 肇	氣境小夜子	大谷八重子
佐藤 紀子	清野 忠雄	小倉 研二	小松 宏次	山岸 保輝	西尾 禎鼓
櫻井 文雄	坂上 崇男	讃良 美規	鈴木 孝芳	岩崎 圭介	平林由香里
遠藤まゆみ	小野 茂	佐藤 順子	大長 記興	花田 裕芳	小林 俊勝

◆ 団体

平成 30 年 7 月 1 日 ~ 11 月 30 日

(敬称略)

(有)安藤プリント	ドリームボッチャ札幌	日本身体障害者団体連合会 東北事業所
札幌肢体不自由児者父母の会	中失協 ボウリングクラブ	一般財団法人 札幌陸上競技協会
札幌デフ・カーリングクラブ	聴覚男子バレーボールクラブ	ハンディキャップテニスクラブ
(株)エムワイコーポレーション	日通商事(株) 札幌支店	ジュンスポーツクラブ
一般財団法人 さっぽろシュリー	卓球クラブ アクティヴ 24	央幸設備工業(株)
(株)札幌義肢製作所	札幌特連バスケットボールチーム	札幌 NFC 陸上競技チーム
(株)スポーツショップキタザト	岩崎電子(株)	札幌市精神障害者家族連合会
サッポロペンギンクラブ	北海道ライナー(株)	(株)エムケ中田商会
札幌市身体障害者アーチェリー協会	北海道コカ・コーラボトリング(株)	学校法人 成徳学園 せいとく介護福祉専門学校
札幌市身体障害者パークゴルフクラブ	ミズノ(株) 北海道営業所	一般財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団
札幌協ボウリングクラブフレンドリーアイ札幌	札幌水泳協会	(株)ほくでんアソシエ
札幌デフバドミントンクラブ	NPO 法人工房ウッディートイズ	札幌 NFC ソフトボールチーム
医療法人社団 小原眼科医院	地崎商事(株)	札幌 NFC サッカーチーム
FID 札幌鈴蘭卓球倶楽部	札幌卓球連盟	

平成 30 年度(4 月 1 日~11 月 30 日)

・個人会員	139 件	336,000 円
・法人・団体会員	64 件	420,000 円
・合計	203 件	756,000 円

☆賛助会員の募集☆

障がい者スポーツの普及と振興を図り、障がい者の福祉の推進に寄与するという当協会の活動にご賛同いただきありがとうございます。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。
今後とも障がい者スポーツの発展に努力してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

ススポの伝言板

ある長距離走者の想い



やがて除夜の鐘が鳴ると、古い年が流れ去り、新しい年が来て、一つ歳を重ねる。
ノーベル文学賞候補として世評の高い村上春樹は、いかに歳を重ねるかについて、「ライ麦畑でつかまえて」を書いた後世間から消えてしまったサリンジャーと比較して、自分は長距離ランナーなので(実際に村上春樹はフルマラソンに何度も出場しています)、一冊でも多くすぐれた小説を書きたい、少しでも多く自分をバージョンアップするため、人生の幕が引かれるときまで自分のペースを確実に保っていききたいと述べています。
ピョンチャンオリパラの感動や 2018FIFA ワールドカップロシア大会の熱狂など、今年の出来事が、どれも昨日のことのようにも、遠い昔のことのようにも思えます。
「佳いお年を。」